

**CINEMA EOS SYSTEM の最上位機種 “EOS C700 FF” を発売
新開発のフルサイズセンサー搭載により高画質の映像表現を実現**

キヤノンは、映像制作機器 CINEMA EOS SYSTEM の新製品として、デジタルシネマカメラ最上位機種 “EOS C700 FF/ EOS C700 FF PL” を 2018 年 7 月中旬より発売します。



EOS C700 FF
* 「CN-E35mm T1.5 L F」装着時

新製品は、「EOS C700」（2016 年 12 月発売）の優れた基本性能やモジュールデザインを継承しつつ、新開発のフルサイズセンサーを搭載したデジタルシネマカメラです。低ノイズ・高感度の高画質な 4K 映像を撮影でき、ハリウッド映画に代表される映像制作業界をはじめ、映画、ドラマ、テレビ CM、ミュージックビデオなど、映像制作現場におけるプロの高いニーズに応えます。

■ 新開発のフルサイズセンサーにより高画質で撮影が可能

デジタルシネマカメラ用に新開発された 38.1×20.1mm のフルサイズセンサーを搭載しており、センサーから得られる豊かな映像情報を活用し、オーバーサンプリング^{※1}による 4K/60P 映像の本体記録が可能。さらなる低ノイズ、15 ストップを超える広い階調性、次世代放送規格「ITU-R BT.2020」を上回る色域を備えており、高画質な映像表現を実現しています。また、「デュアルピクセル CMOS AF」により、高い合焦精度が求められる撮影時でも、撮影スタイルに合わせて高精度なピント調整をすることができます。

■ プロの映像制作ニーズに応える多彩な映像表現を実現

映画特有の 2.39 : 1 のアスペクト比で映像を撮影できるアナモフィックレンズ^{※2}に対応するほか、70 種類以上の EF レンズ・EF シネマレンズとの組み合わせにより、高画質で多彩な描写力を発揮します。スーパー35mm より大型のフルサイズセンサーと、高い光学性能を持つレンズを組み合わせることで、より被写界深度の浅い美しいボケ味を生かした印象的な映像表現を実現します。

■ 快適なワークフローを実現する多彩なビデオフォーマットに対応

動画データを圧縮し効率的に記録するキヤノン独自のビデオフォーマット「XF・AVC」に加え、汎用性の高い圧縮フォーマット「Apple ProRes」^{※3}に対応しています。また、Codex 社製のレコーダー「CDX-36150」を装着することで、最大 5.9K^{※4}/60P の RAW 記録が可能です。

製品名	希望小売価格	発売日
EOS C700 FF (EF マウント)	オープン価格	2018 年 7 月中旬
EOS C700 FF PL (PL マウント)		

※1 記録画素よりも大きなデータから、記録映像を生成する手法。
 ※2 画面の横方向を圧縮して撮影し、特有のボケ味を表現できるレンズ。
 ※3 Apple Inc.により開発された、動画データの圧縮フォーマット
 ※4 5952×3140 画素。

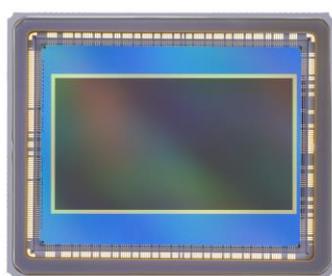
- 報道関係者のお問い合わせ先 : キヤノン株式会社 広報部 広報課 03-5732-8265 (直通)
- 一般の方のお問い合わせ先 : キヤノンお客様相談センター 050-555-90006
- 報道関係者用ホームページ : e-pr.canon.jp ● CINEMA EOS SYSTEM ホームページ : canon.jp/cinema-eos

<主な特長>

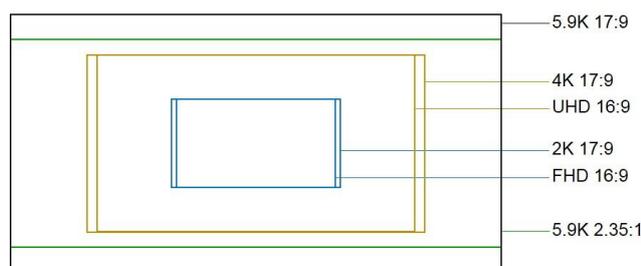
1. 新開発のフルサイズセンサーにより高画質で撮影が可能

- ・デジタルシネマカメラ用に新開発された 38.1×20.1mm のフルサイズセンサー、高い演算処理能力を持つ映像処理プラットフォーム「トリプル DIGIC DV 5」を搭載。オーバーサンプリングによる高画質な 4K/60P の映像を本体内で記録可能。
- ・フルサイズセンサーから得られる最大 5.9K (5952×3140 画素) の豊かな映像情報を有効活用することで、低ノイズと、15 ストップを超える広い階調性や ITU-R BT.2020 を上回る広い色域を実現。より自然なスキントーンを追求しており、高画質の映像表現が可能
- ・フルサイズに加え、スーパー35mm/スーパー16mm のセンサーモードを搭載し、多様な読み出しが可能。
- ・動画撮影に適した滑らかな AF 動作と高い追従性を持つ「デュアルピクセル CMOS AF」により、厳しい合焦精度が求められる撮影時でも、撮影スタイルに合わせて高精度なピント調整が可能。
- ・「EOS C700」(2016年12月発売)、「EOS C700 GS PL」(2017年7月発売)のユーザーは、フルサイズセンサーに交換可能※。

※ 有償。修理受付窓口で預かり対応します。



新開発のデジタルシネマカメラ用
フルサイズ CMOS センサー



対応するさまざまなセンサーモード

2. プロの映像制作ニーズに応える多彩な映像表現を実現

- ・アナモフィックレンズに対応し、フル HD 有機 EL 電子ビューファインダー“EVF-V70” (別売り) や MON.端子からの出力時に 2.39 : 1 の映画特有のアスペクト比で確認可能。
- ・EF マウントの“EOS C700 FF”は、豊富なラインアップを持つ一眼レフカメラ EOS シリーズ用の交換レンズ「EF レンズ」に加え、映像制作により適した性能を持つ「EF シネマレンズ」を装着可能。高画質で多彩な描写力を発揮。また、映像制作業界で普及している PL マウントの“EOS C700 FF PL”も用意。ユーザーのニーズに合わせて、EF マウントと PL マウントへの交換も可能※1。
- ・スーパー35mm より大型のフルサイズセンサーと、高い光学性能を持つレンズを組み合わせることで、より被写界深度の浅い美しいボケ味を生かした印象的な映像表現を実現。
- ・撮影時に記録範囲の周囲も表示し、最適な画角での撮影をサポートする「サラウンディングエリア映像出力」機能※2を搭載。



多彩な描写力を発揮する
EF レンズ・EF シネマレンズ

※1 有償。修理受付窓口で預かり対応します。

※2 スーパー35mm モードで対応。

3. 快適なワークフローを実現する多彩なビデオフォーマットに対応

- ・記録フォーマットは、従来のXF-AVCに加え、汎用性の高いApple ProResにも対応。用途に応じてフォーマットの選択が可能。
- ・Codex社製のレコーダー「CDX-36150」装着時、5.9K/60PのRAW記録ができ、15ストップを超えるダイナミックレンジを持つ高画質な映像記録が可能。明るい窓の外の風景と暗い屋内の様子のようなシーンでも、ディテールを残した状態での撮影が可能。
- ・キヤノン独自のLogガンマ「Canon Log 3」「Canon Log 2」、「Canon Log」を搭載。撮影後のカラーグレーディングで幅広い画質調整を行うことを重視した「Canon Log 2」と、階調を整える程度の簡易なカラーグレーディングを可能にする「Canon Log 3」を備えることで、映像制作の意図に応じて最適なLogガンマを選択可能。
- ・放送向けのHDR方式である「Hybrid Log-Gamma」や、映画制作や配信向けのHDR方式である「PQ (Perceptual Quantization)」での映像出力に対応。キヤノンの業務用4Kディスプレイ“DP-V2420/2411/1710”を用いることで、撮影現場でHDR映像が確認可能。

<ご参考>

2018年4月9日(月)から12日(木)まで米国ラスベガスで開催される放送・映像制作機器の展示会「NAB Show 2018」のキヤノンブースにおいて、“EOS C700 FF/EOS C700 FF PL”を展示します。また、日本国内では2018年5月23日(水)、24日(木)に東京・秋葉原で開催される展示会「After NAB Show 2018」で展示予定です。

<映像制作機器の市場動向>

映像制作業界のデジタル化に伴い、映画などの制作現場で4K映像への対応が急速に進むと同時に、放送業界でも4K放送の実用化に向けた取り組みが各国で始まっています。入力から出力まで、映像制作ワークフローの4K化が進むことにより、機材が高精細・高画質であることはもちろん、高解像度化するほど難しくなるピント合わせや、多様化する撮影スタイルにも応える操作性や運用性を兼ね備えたカメラへのニーズが高まっています。(キヤノン調べ)

<主な製品仕様>

撮像素子	センサー	CMOSセンサー(単板)
	センサーモード	フルサイズ/スーパー35mm(クロップ)/スーパー16mm(クロップ)
	有効画素数	約1869万画素(5952×3140):解像度4096×2160/2048×1080選択時 約1752万画素(5580×3140):解像度3840×2160/1920×1080選択時
レンズマウント	マウント形式	EFモデル : EFマウント PLモデル : PLマウント(Cooke社の通信規格「i Technology」に対応)
	対応レンズ	EFモデル : キヤノンEFレンズ群(EF-Sレンズを含む)、EFシネマレンズ群 PLモデル : PLレンズ
	周辺光量補正/ 倍率色収差補正	あり
NDフィルター	5濃度(2/4/6/8*/10* stops) *拡張モード時のみ使用可能	
フォーカス制御	デュアルピクセルCMOS AF対応(EFモデルのみ)	
ホワイトバランス	AWB、ユーザー設定(設定範囲:2000K~15000K/-20CC~+20CC)、太陽光、電球、セット(A/B)	
ISO感度	1段、1/3段設定 100*~160~25600~102400* *感度拡張時	
ゲイン	ノーマル:(-6dB*~ -2dB~42dB~54dB*) ファイン:0.5dBステップごとの設定が可能 *感度拡張時	
ビューファインダー	なし[有機EL電子ビューファインダー「EVF-V70」(別売)]	
コントロールディスプレイ	3.0型カラー液晶(約103.6万ドット)	
内蔵マイクロホン	モノラルマイク	
記録	CFast 2.0 カード	動画(XF-AVC/Apple ProRes)、カスタムピクチャー、メタデータ記録

メディア	SDカード	動画 [XF-AVC (プロキシ)], 静止画 (JPEG)、カスタムピクチャー、メタデータ、メニュー設定情報
	Capture Drive*	動画 (RAW/Apple ProRes)
記録形式	ビデオフォーマット	XF-AVC/MPEG-4 AVC/H.264 ProRes/Apple ProRes Codec RAW
	音声記録方式	リニア PCM (24bit-48kHz) 4ch 記録
	ファイルフォーマット	XF-AVC/XF-AVC Proxy 記録: MXF Apple ProRes 記録: Apple QuickTime File Format
	XF-AVC/Apple ProRes (CFastカード)	4096×2160: 23.98P、24P、25P、29.97P、50P*、59.94P* 3840×2160: 23.98P、24P、25P、29.97P、50P*、59.94P* 2048×1080: 23.98P、24P、25P、29.97P、50P、59.94P 1920×1080: 23.98P、24P、25P、29.97P、50P、59.94P、50i*、59.94i* *XF-AVCのみ
	RAW/Apple ProRes (Capture Drive*)	5952×3140: 23.98P*、24P*、25P*、29.97P*、50P*、59.94P* 5952×2532: 23.98P*、24P*、25P*、29.97P*、50P*、59.94P* 4096×2160: 23.98P、24P、25P、29.97P、50P、59.94P 2048×1080: 23.98P、24P、25P、29.97P、50P、59.94P 1920×1080: 23.98P**、24P**、25P**、29.97P**、50P**、59.94P** *RAWのみ、**Apple ProResのみ
	RAW (SDI OUT)	4096×2160: 23.98P、24P、25P、29.97P、50P、59.94P
	XF-AVC (SDカード)	2048×1080: 23.98P、24P、25P、29.97P、50P、59.94P 1920×1080: 23.98P、24P、25P、29.97P、50P、59.94P、50i、59.94i
端子	入力	GENLOCK 端子 (SYNC OUT 端子兼用)、TIME CODE 端子 (入出力切替)、REMOTE (A/B) 端子、MIC 端子、INPUT 端子 (XLR: 2 系統)
	出力	MON.端子 (2 系統)、SDI OUT 端子 (4 系統)、HDMI OUT 端子、ヘッドホン端子、SYNC OUT 端子 (GENLOCK 端子兼用)、TIME CODE 端子 (入出力切替)、VIDEO 端子
	その他	LENS 端子、Ethernet 端子、CTRL 端子、拡張システム端子
電源	入力	DC IN 12V 端子 (XLR 4 ピン)
	出力	DC OUT 24V 2A、DC OUT 12V 2A 端子、D-TAP 端子
大きさ (幅×高さ×奥行き)	EFモデル: 約167×154×327mm、 PLモデル: 約167×154×336mm	
質量 (本体のみ)	EFモデル: 約3,450g、 PLモデル: 約3,610g	

※ Codex社製のレコーダー「CDX-36150」装着時に使用する記録メディア。

- * HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。
- * キヤノンは、さまざまな国/地域で登録されている CFast 2.0™ 商標の公認ライセンスラーです。
- * Apple ProResフォーマットは、アップル社から使用許諾を得ています。
- * IDX、IDX (ロゴ)、V-Mountは、(株) アイ・ディー・エックスの登録商標です。